

補助金・交付金 チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	函館港湾福利厚生会館運営費補助金	開 始 年 度	昭和47年度
----------------	------------------	------------	--------

団 体 名	函館港湾福利厚生会館
-------	------------

助成の根拠既定等 (条例・規則・要綱等)	函館市補助金等交付規則
-------------------------	-------------

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	港湾労働者を対象に福利厚生事業として宿泊、会議室、理容室を提供する。
目 的	(目 的) 港湾労働者の福利厚生を増進することにより、厳しい環境の下で働く港湾労働者の就労意欲の増進、作業能率の向上、雇用の安定化と函館港の発展に寄与することを目的とする。
・ 効果	(効 果) 宿泊等福利厚生施設の提供により、港湾労働者の確保と雇用の安定が図られ、函館港の発展に寄与する。

○補助事業の収支状況

(単位：千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	雑収入	計
		市	その他					
収	26	200	4,478	4,150	204		192	9,224
	27	200	4,823	3,748	204		187	9,162
	28	180	4,731	4,137	204		185	9,437
入	29	180	4,124	4,967	204		192	9,667
	30	180	4,634	4,307	204		196	9,521
支 出	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等			計
	26	5,894		3,330				9,224
	27	5,801		3,184				8,985
	28	6,223		3,214				9,437
	29	6,223		3,214				9,437
	30	6,449		3,072				9,521

補助金・交付金 チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	函館港湾福利厚生会館運営費補助金
----------------	------------------

○基本的視点の再チェック

	基 本 的 視 点	適	不適	説 明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	主に港湾労働者の福利厚生の増進と港湾関係の雇用の安定化を図ることを目的としており、公益性がある。また、港湾労働者に限らず利用が可能であり、市民生活の向上に貢献する事業である。
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	函館港における港湾労働者確保の一環として福利厚生を図るもので、港湾管理者である市として、積極的に関わっていく必要がある。また、市が見直しを行い廃止した海員水産会館の代替的な施設であることから、公益性・必要性ともに高い事業である。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施設の適正な運営により、利用の拡大に努めるとともに、経常経費の節減を行っている。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	本事業は、港湾の振興に必要なものであり、継続的な事業実施のため、補助金による財政的な支援が最適であると考えます。

※適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。

○財政的視点のチェック

	財 政 的 視 点	不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input checked="" type="checkbox"/>	積算基準は定められていないが、事業執行上、必要最低限の額を補助している。 なお、平成28年度には事業費を精査し、補助金の減額を行っている。
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="checkbox"/>	
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

※不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。

補助金・交付金チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	函館港湾福利厚生会館運営費補助金
----------------	------------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)							
・過去3年間の施設利用者数を基準として効果を測定する。							
(平成25年度)	・宿泊室	320人	・会議室	342人	・理容室	518人	
(平成26年度)	・宿泊室	313人	・会議室	603人	・理容室	518人	
(平成27年度)	・宿泊室	351人	・会議室	516人	・理容室	511人	
期間利用者数計:		・宿泊室	954人	・会議室	1,461人	・理容室	1,547人
(達成状況)							
(平成28年度)	・宿泊室	509人	・会議室	498人	・理容室	456人	
(平成29年度)	・宿泊室	820人	・会議室	523人	・理容室	454人	
(平成30年度)	・宿泊室	649人	・会議室	530人	・理容室	436人	
期間利用者数計:		・宿泊室	1,978人	・会議室	1,551人	・理容室	1,346人
宿泊を中心に利用者数が増加してきており、港湾労働者の福利厚生増進に寄与している。							

※継続事業は、直近の実績 新規事業は、効果のみ記載してください。



(評価)	(理由)
十分効果をあげている <input type="checkbox"/>	
一定の効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/>	
効果が疑問である <input type="checkbox"/>	
その他 <input type="checkbox"/>	

○今後の方向性

<input type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続	(見直しの内容) 平成28年度に補助金の減額を行ったところであるが、引き続き、今後においても、事業内容の精査などにより見直しを検討する。
<input checked="" type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続	
<input type="checkbox"/> 廃止	
<input type="checkbox"/> その他	
(見直しの時期)	
(廃止の理由)	(その他の内容)
(廃止の時期)	

○終期の設定

終期設定	<input type="checkbox"/> 終期到来により廃止	次回チェック年度(予定)
令和3年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終期到来時に再検討	令和3年度